

安全データシート

作成:2005年11月24日

改訂:2022年6月24日

1. 製品及び会社情報

整理番号 : KI065-08
製品名 : ランネット45DF
会社名 : クミアイ化学工業株式会社
住所 : 東京都台東区池之端 1-4-26
担当部門 : サステナビリティ推進部 レスポンシブル・ケア推進課
電話番号 : 03-3822-5180
FAX番号 : 03-3823-6830
緊急連絡先 : 同上
推奨用途及び使用上の制限 : 農薬

2. 危険有害性の分類

最重要危険物有害性及び影響

GHS分類

健康に対する有害性 急性毒性(経口) : 区分3
急性毒性(吸入) : 区分3
特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 区分2(肺)
環境に対する有害性 水生環境有害性 短期(急性) : 区分1
水生環境有害性 長期(慢性) : 区分1

上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語: 危険

危険有害性情報

- ・飲み込むと有害
- ・吸入すると有毒
- ・長期にわたる、又は、反復ばく露による臓器(肺)の障害のおそれ
- ・水生生物に非常に強い毒性
- ・長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【安全対策】

- ・取り扱い後は皮膚をよく洗うこと。
- ・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- ・粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- ・屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。
- ・環境への放出を避けること。

【応急処置】

- ・特別な処置が必要である(このラベルの補足的な応急処置の説明を見よ)。
- ・飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。
- ・吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。医師に連絡すること。
- ・気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
- ・漏出物を回収すること。

【保管】

- ・換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
- ・施錠して保管すること。

【廃棄】

- ・内容物、容器を国、都道府県、又は市町村の規則に従って安全に処理する。または、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理する。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別:混合物

化学名:6-メチル-4-オキサ-7-チア-2, 5-ジアザオクタ-5-エン-3-オン

／一般名:メソミル

成分及び含有量:メソミル 45.0%

<その他> アルキルベンゼンスルホン酸金属塩 <1.0%

官報公示整理番号:化審法 3-1884

アルキルベンゼンスルホン酸金属塩

安衛法 2-(5)-130

メソミル

CAS No.: 16752-77-5 / メソミル
69669-44-9 / アルキルベンゼンスルホン酸金属塩

4. 応急措置

眼に入った場合:目を開け水で15~20分間ゆっくりと穏やかに洗う。コンタクトレンズを装着している場合は、5分間洗眼してからはずし、さらに洗眼を続ける。中毒情報センターに連絡するか医師に治療のアドバイスを求めること。

皮膚に付着した場合:汚染された衣類を脱がせる。直ちに皮膚を大量の水で15~20分間洗浄する。中毒情報センターに連絡するか医師に治療のアドバイスを求めること。

吸入した場合:新鮮な空気のある場所に移動させる。人工呼吸あるいは酸素吸入、場合によってはその両方が必要になることがある。中毒情報センターまたは医師に問合せ、治療のアドバイス得る。

飲み込んだ場合:直ちに医師の診断を受ける。1, 2杯の水を飲ませ、指で喉の奥のほうを触り吐かせる。しかし意識不明の患者には口から何も与えてはいけない。

医師に対する特別な注意事項:解毒剤として硫酸アトロピンを、アトロピン飽和の兆候が認められるまで投与する(1.2-2.0mg i.v. 10-30分毎)。一方、有機リン酸系殺虫剤と併用されたメソミルへの曝露に対して、上記に説明された硫酸アトロピン治療を補うため、2-PAM(1-2g slow i.v.)を必要に応じて用いることがある。人工呼吸あるいは酸素吸入、場合によってはその両方が必要になることがある。完全に回復するまで、いかなるコリンエステラーゼ阻害剤にも暴露しない。モルヒネ治療をしてはならないことが、示されている。

5. 火災時の措置

適切な消火剤:水噴霧、粉末消火剤、泡、二酸化炭素(CO₂)

使ってはならない消火剤:大型棒状の水

特有の危険有害性:有害燃焼副産物:データなし。

異常な火災および爆発の危険:燃焼生成物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性がある。

消防士へのアドバイス:消火手順:現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。安全であれば未損傷コンテナを火災領域から離す。区域から退避させること。未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。

消化を行う者の保護:火災活動時には必要に応じて自給式呼吸装置を装着する。保護具を使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置:粉じんの発生を避ける。適切な安全設備を用いること。

環境に対する注意事項: 環境への放出は必ず避けなければならない。安全を確認してから、もれやこぼれを止める。汚染された洗浄水を保管し、処分する。流出が著しく回収できない場合は、地方自治体に通報する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材: 本物質、ならびに放出物の清掃に使用した資材および品目の放出および処分については、地方または国の規制が適用される場合がある。粉じんを発生させないように留意して回収し、廃棄する。回収物質は、ベント付き容器に保管すること。漏洩物質が更に反応し、容器内が加圧状態になることがあるので、通気孔から水が浸入しないようにすること。掃いてシャベルですくいとる。廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。こぼれたものは、掃きとるか掃除機で吸い取り、適切な容器に移し、廃棄する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取扱い: 十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。漏れや廃棄物を防止し、環境への放出を最小限にするよう注意する。適切な安全設備を用いること。

保管: 密閉容器に保管すること。適切なラベルのついた容器に入れておく。各国の規定に従って保管する。

次の製品種類といっしょに保管しない: 強酸化剤

容器に不適な素材: 知見なし。

8. ばく露防止措置

管理濃度: メソミル(吸入濃度および蒸気) 0.2 mg/ m³(TWA)

メソミル SKIN, BEI(TWA)

製造、混合作業、および包装作業に従事する労働者に対する推奨。散布業者及び取扱者はラベルを読み、適切な防護具および防除服を装着すること。

工学的制御: 局所排気装置や他の排気装置を使用して、気中濃度が許容濃度や管理濃度より低くなるように管理する。許容濃度や管理濃度が設定されていない場合、通常の作業は全体換気を行うことで十分である。一部の作業には局所排気装置が必要になることがある。

衛生対策: 皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。取扱後および飲食、ガム、タバコの使用前、またはトイレ使用前には、石鹼と水でよく手を洗う。使用後は、全ての保護服を洗う。

防護具 呼吸用防護具: ダスト/ミスト除去呼吸防護具。以下は効果的なる過式呼吸用防護具の種類である: 防塵フィルター付き有機ガス用。

保護手袋: 保護手袋

保護眼鏡: 安全メガネ(サイドシールド付)を着用する。

保護衣: 長袖シャツと長ズボンの上にカバーオールを着用し、その上に着用する耐薬品性のエプロン

9. 物理・化学的性質

外観等	: 青色 水和性微粒及び細粒
臭い	: データなし
pH	: 6.6 (10%)
融点/範囲	: データなし
沸点・初留点及び沸騰範囲	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
燃焼性	: データなし
爆発下限及び爆発限界上限界/可燃限界	: データなし
相対ガス密度	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対蒸気密度(空気=1)	: データなし
比重・相対密度(水=1)	: 0.77
密度及び/又は相対密度	: データなし
溶解度	: データなし
n-オクタノール/水分配係数(log 値)	: データなし
分解温度	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子特性	: データなし
爆発特性	: データなし
酸化特性	: データなし
分子量	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 反応性危険としては分類されない。
化学的安定性	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	: 知見なし。特に言及すべき危害要因はない。
避けるべき条件	: 知見なし。
混触危険物質	: 強塩基類
危険有害な分解生成物	: シアン化水素(青酸)、イソシアン酸メチル、窒素酸化物(NO _x)、硫黄酸化物

11. 有害性情報

急性毒性(経口): ラット(♂) LD₅₀ 73 mg/kg 製品として。

ラット(♀) LD₅₀ 84 mg/kg 製品として。

誤飲すると中等度の毒性がある。通常の作業での誤飲では傷害は起こらないであろう。ただし、大量に誤飲すると重篤な障害を起こすことがあり、死に至ることもある。

急性毒性(経皮):ラット(♂ ♀) LD₅₀ >2,000 mg/kg 製品として。

長時間の皮膚接触で、有害量を吸収することはないであろう。

急性毒性(吸入):ラット(♂ ♀) LC₅₀ 0.76 mg/l (4時間)粉塵 製品として。

容易に到達しうる蒸気濃度で深刻な有害作用を来すことがあり、死に至ることもある。

皮膚腐食性/刺激性:皮膚刺激性は認められない。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:軽度の一過性眼刺激作用を起こすことがある。

呼吸感受性:関連のある情報は得られていない。

皮膚感受性:動物実験では感受性なし。

発がん性:有効成分について:動物試験では発がん性はなかった。

生殖毒性:有効成分について:動物実験により、親に有毒となる用量と同じ、あるいはそれ以上の用量において、児動物への影響が示された。

特定標的臓器毒性(単回ばく露):製品としての試験データは得られていない。

特定標的臓器毒性(反復ばく露):長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。

標的臓器:肺

誤えん有害性:入手可能な情報によると、誤えん有害性は確定されていない。

催奇形性:有効成分について:動物実験で催奇形性は示さなかった。

毒性分析に影響を与えるコンポーネント:

メソミル

特定標的臓器毒性、単回ばく露:眠気又はめまいのおそれ。

ばく露経路:吸入

標的臓器:中枢神経系

アルキルベンゼンスルホン酸金属塩

特定標的臓器毒性、単回ばく露:呼吸器への刺激のおそれ。

12. 環境影響情報

生態毒性 魚	:コイ LC ₅₀ 9.41 mg/l (96時間)
甲殻類	:オオミジンコ EC ₅₀ 0.0128 mg/l (48時間)
藻類	:緑藻 EbC ₅₀ 219 mg/l (72時間)
残留性・分解性	:メソミル 生分解性:易生分解性ではない。
生体蓄積性	:データなし
土壌中の移動性	:データなし
オゾン層への有害性	:データなし

その他 : データなし

13. 廃棄上の注意

使用量に合わせて薬液を調製し、使い切る。容器の洗浄水等は河川に流さない。
都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。洗浄水等は、凝集沈殿、活性汚泥などの処理により清浄にしてから排出する。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。車輦、船舶には保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を備える他、緊急時の処理に必要な消火器、工具などを備えておく。

国連分類 : クラス6. 1(毒物類)容器等級Ⅲ

国連番号 : 2757(カーバメート系殺虫殺菌剤類、固体)

国内規制

海上規制情報 : 船舶安全法の規定に従う。

航空規制情報 : 航空法の規定に従う。

陸上規制情報 : 道路法の規定に従う。

15. 適用法令

農薬取締法 : 登録番号 第20863号

消防法 : 非該当

労働安全衛生法 : 第18条の2(通知対象物質):メソミル(政令番号595)

化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法)

: 第一種指定物質 443 メソミル

毒物劇物取締法 : 政令第2条第100の10号 劇物 メソミル

16. その他

記載内容は、現時点で入手できた資料・情報に基づいて作成しておりますが、危険・有害性等に関して、いかなる保証をなすものではありません。注意事項については通常の取り扱いを対象としたものであり、特別な取り扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策を講じて下さい。危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには十分注意してください。

使用に当たっては、ラベルの注意事項を良く読んで下さい。

引用文献: 1) JIS Z 7252:2019 GHSに基づく化学品の分類方法

2) GHS対応ガイドライン ラベル及び表示・安全データシート作成指針

2019年6月 社団法人 日本化学工業協会

3) 農薬中毒の症状と治療法 第19版 2022年4月 農薬工業会

4) GHS文書 改訂第6版(2015年)

作成部署以外の連絡先

(財団法人)日本中毒情報センター

大 阪 (年中無休、24時間) 一般市民向け相談電話(無料) 072-727-2499

医療機関専用有料電話 072-726-9923

つくば(毎日9時~21時) 一般市民向け相談電話(無料) 029-852-9999

医療機関専用有料電話 029-851-9999

※ ただし、上記の何れも通話料は相談者の負担となります。

※ 弊社製品に関する問い合わせにつきましては、医療機関専用有料電話の利用料(1件 2,000円)は弊社が負担いたします。